

卒

業

生

へ

の

BOOK LIST

卒業・修了おめでとうございます！

これから社会に旅立つ皆さんに、ぜひ読んでほしい本、
20代で読んでほしい本などを先生方に選んでいただきました。

ぜひ、今後の読書にお役立てください！

2021.3

BOOK LISTにご協力いただいた先生方

知能情報工学研究系

乃万司 先生

電子情報工学研究系

藤原暁宏 先生

機械情報工学研究系

永山勝也 先生

システム創成工学研究系

小田部荘司 先生 前田佳均 先生 安永卓生 先生

生命情報工学研究系

坂本順司 先生

教養教育院

後藤万里子 先生 安河内恵子 先生 大山貴稔 先生 鈴木一生 先生

ご協力いただいた先生方に感謝を申し上げます。

乃万司 先生のおすすめ

■ 「失敗百選 41の原因から失敗を予測する」

中尾政之 森北出版

2005.10 ISBN:9784627664715 分館 閲覧3階 工学・技術 学生用図書
本館 閲覧室3階 学生用図書

(分館)	(本館)
504	504
N-14	N-15

様々な失敗（事故）の事例を集め、それを41の原因に分類した本。失敗の事例は、タイタニックの沈没からスペースシャトルの墜落に至るまで様々ですが、それらの原因にかなりの共通性があることに驚かされます。著者は機械系の先生なので、機械系の話題が多いですが、「フィードバック系暴走」「化学反応暴走」「細菌繁殖」など他分野に関するものも数多く、「自動制御ミス」に至っては情報系の人間も深く反省させられます。工学系の人間ならどの分野でも一読の価値はあります。

■ 「思考のレッスン」

丸谷才一 文藝春秋

2002.10 ISBN:9784167138165 分館 閲覧3階 文学 学生用図書

(分館)
914.6
M-48

考えるコツ、本を読むコツ、書き方のコツなど、いろいろな知的活動のコツを著者の長年の体験から解き明かした本。文科系ベースの話ですが、仮説の立て方なども含め理科系の人間が読んでも大いに参考になります。しかも、論文調ではなく、インタビュー形式で書かれているので、とても読みやすい本です。たとえば、皆さんは読書の効用は「情報を得ること」だけだと思いませんか？著者は他に2つの効用をあげていますが、それが何であるかを知りたいければ、本書を開いてみてください。

■ 「科挙」

宮崎市定 中央公論新社

2003.2 ISBN:4122041708 分館 閲覧3階 社会科学 学生用図書

(分館)
322.2
M-1
2

中国では、約100年前まで、日本とは比べものにならないほどひどい受験地獄がありました。戦後日本を代表する東洋史学者によるこの本を読むと、日本のペーパーテストにおける数々の「風習」や「ペーパーテストの出来る人間が優れた人間だ」といった「信仰」のルーツがどこにあるのかがわかります。もう一つ別の読み方として、まともな機械や動力が無い時代に、これほど大規模な試験システムを構築していたことは、大規模なシステム構築を考える上でも参考になります。

■ 「道は開ける」

カーネギー，香山晶(訳) 創元社

1999.10 ISBN:9784422100524 分館 閲覧3階 哲学 学生用図書
本館 閲覧室1階 学生用図書

(分館)	(本館)
159	159
C-9	C-14
2	2

いわゆる自己啓発書の古典中の古典。書店に行くと類書は（まともなものから怪しいものまで）いろいろありますが、これをおすすめします。元気なときに読んでもありがたいがないので、調子が出ないときに読んでください。対人関係に悩んでいる人には、同じ著者による「人を動かす」もあります。

■ 「世界システム論講義」

川北稔 筑摩書房

2016.1 ISBN:9784480097187 分館 閲覧3階 歴史 学生用図書

(分館)
230.5
K-1

世界は徐々にきな臭くなっていますが、その原因である南北問題の仕組みなどを近代の歴史とともに解き明かした本。また、フランスではなくイギリスが最初の工業国家になったのはなぜか、そのイギリスが技術の面でアメリカに遅れを取ったのはなぜかなどといった話題が、世界の様々な相互作用とともに語られています。「中核」、「半周辺」、「周辺」といった概念は、企業の中でビジネスを考える際にも有用でしょう。

■ 「歴史入門」

ブローデル，金塚貞文(訳) 中央公論新社

2009.11 ISBN:9784122052314 分館 閲覧3階 歴史 学生用図書

(分館)
209.5
B-1

現代のように先が見えない時代には、過去の歴史が大いに参考になります。ブローデルは「地中海」で有名な20世紀を代表する歴史学者ですが、これはそのブローデルによる歴史入門書です。分厚くもなく、すいすいと読めます。が、中学高校で教わってきた（退屈な）歴史とはまったく異なる世界が広がってくるでしょう。現代の日本は、競争力が相対的に下がりつつあると言われていますが、たとえば、近世初期に、北ヨーロッパの新興国はどうやって地中海沿岸の旧勢力の産業を侵食していったでしょう？この本には驚くような（しかし現代にも通じる）答が書いてあります。

藤原暁宏 先生のおすすめ

■ 「うらおもて人生録」

色川武大 新潮社

1987.11 ISBN:4101270023 分館 閲覧3階 文学 学生用図書

(分館)

914.6

I-45

20代に「生きていくための技術」を学んだ本です。

永山勝也 先生のおすすめ

■ 「この世界で死ぬまでにしたいこと2000」

TABIPPO ライツ社

2018.11 ISBN: 9784909044167 分館 閲覧2階 Staff Picks 学生用図書
本館 閲覧室2階 学生用図書

(分館)

290.9

T-3

(本館)

290.9

T-12

世界一周の旅を経験した旅人により、カラー写真をいただいたものが多く、よりリアルな世界中の景色、体験、文化を楽しめます。コロナの渦中だからこそ逆に読んで元気になってほしい。将来、素晴らしい旅を楽しんでもらいたい。



小田部荘司 先生のおすすめ

■ 「なめらかな世界と、その敵」

伴名練 早川書房

2019.8 ISBN: 9784152098801

分館 閲覧3階 文学 学生用図書

本館 閲覧室 1階 学生用図書

(分館)	(本館)
913.6	913.6
H-181	H-251

とても才能のある書き手で、これからも期待します。珠玉のSF短編集でございます。
日経新聞の記事で、百合SF小説と紹介されて、読んだときにそんな感想は持たなかったと思ったら、単純に最初の短編「なめらかな世界と、その敵」の主人公が女の子2人だったというくらいで、別に特別なことが起るわけではないです。私自身は「シンギュラリティ・ソビエト」が面白すぎでした。ラノベではちょっと物足りない方にはいい感じでハマりそうです。

■ 「大栗先生の超弦理論入門」

大栗博司 講談社

2013.8 ISBN: 9784062578271

分館 閲覧3階 新書 学生用図書

本館 閲覧室 1階 学生用図書

(分館)	(本館)
081	408
B-1	B-2
1827	1827

力学から始まって、量子力学を経て素粒子論に降りていくと、さらに先に弦理論、超弦理論が待っています。日本での第一人者の大栗先生がとても平易に書いてくださっている入門書です。
特に、オイラーの公式から弦理論の25次元と超弦理論の9次元が導き出されるのは圧巻で、とても美しいものです。数学で物理の世界が説明されてしまうというのはすごいことです。
一方で、「第9章 空間は幻想である」という章は思弁的になりとても難しいです。
弦理論も登場してから50年経っていますから、そろそろ実験と合わせて説明ができるようになってくるのを期待したいところです。

前田佳均 先生のおすすめ

■ 「論理的思考のレッスン」

向井惣七 ちくま学芸文庫

2013.6 ISBN:9784480095497 分館 閲覧2階 StaffPicks 学生用図書

(分館)

116

U-1

2

オールドメディア、インターネット、SNSなどから有用・無用の情報の渦に否応なしに巻きこまれた生活を意義なくされている。困ったことに、偽、誤情報が蔓延して、人心を迷わせている。

これには個々に対策するしかないであろう。それに役立つのが論理的推論（＝よく考える方法）である。

見聞した情報のまちがいや矛盾をいち早く見抜けば、被害は少なくなる。

本書では、15のレッスンで「明晰に考える方法」に向けて、論理的推論を系統的に学ぶ。

情報工学を学ぶ、学んだ学生に最良の本の1つとして強く推薦したい。



安永卓夫 先生のおすすめ

■「大学生物学の教科書：カラー図解：アメリカ版」

デヴィッド・サダヴァ, 石崎泰樹(訳), 丸山敬(訳) 講談社

第1巻「細胞生物学」

2010.2 ISBN : 9784062576727 分館 閲覧2階 シラバス図書
本館 閲覧室 3階

学生用図書
学生用図書

(分館) (本館)

081

408

B-1

B-2

1672-1

1672

第2巻「分子遺伝学」

2010.5 ISBN : 9784062576734 分館 閲覧2階 シラバス図書

学生用図書

(分館)

(本館)

081

408

B-1

B-2

1672-2

1672-2

第3巻「分子生物学」

2010.8 ISBN : 9784062576741 分館 閲覧2階 シラバス図書

学生用図書

(分館)

(本館)

081

408

B-1

B-2

1672-3

1672-3

第4巻「進化生物学」

2014.7 ISBN : 9784062578752 分館 閲覧2階 シラバス図書

学生用図書

(分館)

(本館)

081

408

B-1

B-2

1672-4

1672-4

第5巻「生態学」

2014.9 ISBN : 9784062578769 分館 閲覧2階 シラバス図書

学生用図書

(分館)

(本館)

081

408

B-1

B-2

1672-5

1672-5

MITなどでも使われている大学における世界標準の生物学の教科書です。

工学系であるからこそ、敵として、仲間として、師としての生物を知ることは大切です。

坂本順司 先生のおすすめ

■ 「昨日までの世界：文明の源流と人類の未来（上・下）」

ジャレド・ダイヤモンド, 倉骨彰(訳) 日本経済新聞出版社

(上)2013.2	ISBN : 9784532168605	分館 閲覧3階 社会科学	学生用図書
		本館 閲覧室2階	学生用図書
(下)2013.2	ISBN : 9784532168612	分館 閲覧3階 社会科学	学生用図書
		本館 閲覧室2階	学生用図書

(分館)		(本館)	
389	389	389	389
D-7	D-7	D-3	D-3
1	2	1	2

現代社会は文明化されて便利で快適になった一方、様々な課題を持ち越し新たな問題も生み出している。現代人は不便で不快な未開社会の段階を嫌い逃れて来たわけだが、著者のジャレド・ダイヤモンドは、地球上に広く残る未開社会にも学ぶべきあるいは参考にすべきアイテムがたくさん存在すると唱える。他人への警戒と受容、個人の感情と法の秩序、子供の保護と放任、高齢者の尊重と敬遠、危険への備えと楽観、宗教の役割、使用言語の複数性、食生活などについて、伝統的社会は多様な選択肢の実例を提供しているが、今やそれらの多様性が急速に失われつつあるので、急ぎ救い上げてより良い明日を築く教材にしようと誘う。

鳥類学や進化生物学の研究者としてニューギニアでのフィールドワークの経験が長い米国人著者は、原始的社会の珍奇な風習を外在的にカタログ化する姿勢ではなく、自ら体感した別世界の論理と実情を内在的に記述する姿勢を採るリベラリストでありながらも、18世紀のジャン-ジャック・ルソーのようにそれを理想化するような陥穽には無縁のリアリストでもある。

我ら日本人のように、近現代西洋文明にどっぷり浸かり適応して全面的な恩恵も受けながら、一方で人類が総体としてもう少し違った方向に舵を切る方がより良い世界に近づくだろうし、我々こそがそれを提示できる素地と責務があるのではないかと感じる者たちに対して、さらにその視野を広げて説得力を増す手懸かりと、広い意味での同志が現れたという希望とを与えてくれる好著である。

朗読がCDのオーディオブックになっており、英語のヒアリング教材にも適する。

半世紀を超える研究活動と80年になりなるとする個人的体験が、トータルで人類社会への体系的示唆・指針になりうるとは、何とやらやましい学者人生であることか。

■ 「サピエンス全史：文明の構造と人類の幸福」

ユヴァル・ノア・ハラリ, 柴田裕之(訳) 河出書房新社

(上)2016.9	ISBN : 9784309226712	分館 閲覧 3階 歴史	学生用図書
		本館 閲覧室 2階 可動式書架	学生用図書
(下)2016.9	ISBN : 9784309226729	分館 閲覧 3階 歴史	学生用図書
		本館 閲覧室 2階 可動式書架	学生用図書

(分館)		(本館)	
209	209	209	209
H-2	H-2	H-5	H-5
1	2	1	2

長い人類の歴史を、生物学からの連続性のもとに、一貫した視点で記述する壮大な試み。600万年前にチンパンジーの祖先から別れた人類は、250万年前にヒト属を生み出し、20万年前にホモ・サピエンス種を分岐させたが、その頃まではまだヒトも純然たる生物学的世界の一員として、捕食／被食関係の網の目が張り巡らされた生態系のささやかな一角に位置付けられていた。

しかしサピエンスは、言語能力に基づく新しい思考と意思疎通の方法を獲得することによって「認知革命」を果たし、一般的「生物学」から離陸していった。7～3万年にかけて船や灯火・弓矢・縫い針などの道具を発明し、芸術を生み出し、地球全体に居住範囲を広げ、他の人類種を追い払いながら、生態系の覇者となっていった。さらに1万2000年前の農耕開始による「農業革命」と、500年前に始まる「科学革命」によって、個体数を加速度的に増やし、自然環境を劇的に変え、多数の生物種を絶滅の危機にさらしていった。

不連続性を十分認識しながらも、生物学からの一貫した視点で人類史をつづる本書の特徴の1つは、歴史を評価する姿勢の相対性だろう。例えば農業革命は、ヒトの個体数の大幅な増加を可能にしたという意味ではポジティブな面もあるものの、過酷な単純労働を広め、感染症の新興や蔓延をもたらしたことなどにより、むしろ人類の不幸を増やした面もある。常識的な論調を平然と無視する著者の姿勢（ある種の相対主義）は徹底しており、正の評価が一般的な産業革命や農業・畜産の近代化、生活の電化・情報化はもちろん、逆に負の評価が一般的な帝国主義や植民地経営・奴隷制度などでさえ、価値中立的に分析する。

本書のもう1つの特徴は、認知革命がもたらした人類の思考法を共同主観的（inter-subjective）なものとされていることである。宗教であれ企業（法人）・通貨・資本主義・自由市場・平等・民主主義であれ、また生物学的性別（セックス）から区別される社会的文化的性別（ジェンダー）であれ、現実にはない幻想を信じる力、大集団で共有される想像上の秩序こそが歴史の原動力であり、文明の形を決定してきたと見る。歴史の原動力が人々の幻想であるというこの認識はまた、その欠点を超克した新しい「幻想」を提案し採用することができれば、社会をより良い方向に導きうるという展望を開くだろう。

著者のユヴァル・ノア・ハラリはイスラエル人歴史学者であり、本書は2011年のヘブライ語版が元になっている。時に人の心を逆なでるほど徹底したシニカルな相対主義は、孤高のマイノリティとしてのユダヤ文化の伝統を強く感じさせるが、生物学に確固とした着地点を持つおかげで、世界史を人類精神の理性的で単線的な発展の道程とするヘーゲル的進歩史観から自由なだけでなく、ポストモダンや社会構成主義の罠にも陥らず、むしろ既成学界や「グローバリズム」の主流派思潮による籠絡から逃れるアイロニカルな分析手法としての価値が高いだろう。待望の好著である。

■ 「文明の生態史観」（中公叢書）

梅棹忠夫 中央公論社

1967.1 ISBN : 4122001358

分館 閲覧3階 社会科学

研究用図書

本館 閲覧室2階 可動式書架

研究用図書

(分館)

(本館)

361.6

361.6

U-1

U-2

世界史を概括的にとらえ、日本および日本人の自己認識を確立するのに好適の書。

生物学から人類学に転向し、深い学識に基づく独創的な思索で幅広い分野に影響を与え、大阪・千里の国立民族学博物館館長を長く務め、2010年に亡くなった碩学 梅棹忠夫が、生態学的考え方を人類文明の歴史に適用し、当時の言論界に強いインパクトを与えた一連の論考を集めた書物。

インド・中国・ロシアの台頭や、キリスト教vsイスラム教の「文明の衝突」、民族と国家の乖離・離反など、近年の国際情勢を底部から理解するのに有効な思考の枠組みを与える現代的古典。

日本人が自虐的にも夜郎自大にも陥らず、紳士的な誇りを保ちバランスのとれた感覚を養って、世界を冷静に眺めるのにも役立つ。

ユーラシア大陸西部の紛争が激化し、さらに世界に拡散しつつある現在は特に、一歩距離をおいた東端から冷静な知恵を発揮するのが、日本人の使命かもしれない。



後藤万里子 先生のおすすめ

■ 「『言葉にできる』は武器になる。」

梅田悟司 日本経済新聞出版社

2016.8 ISBN : 9784532320751 分館 閲覧2階 学科選定図書 学生用図書

(分館)

674.3

U-1

本書のメッセージが、情報工学部で学んだParagraph Writingと共に、皆さんの人生の糧となり、血となり肉となり、そしていつの日か当たり前となることを願っています。

安河内恵子 先生のおすすめ

■ 「ポスト・ヒューマン誕生」

カーツワイル,小野木明恵他(共訳)

NHK出版

2007.1 ISBN : 9784140811672 分館 閲覧3階 工学・技術 学生用図書
本館 閲覧室3階 学生用図書

(分館)

548.91

K-28

(本館)

548.91

K-23

人工知能(AI)のめざましい発達が続いている。アメリカの人工知能学者で未来学者のレイ・カーツワイル氏は、著書'The Singularity is Near'(2005)の中で、2045年頃に(あるいはもう少し早く)、AIが人類の知能を超えるシンギュラリティが到来すると主張し、世界中に驚きを与えた。本書はその邦訳書。AIが人類の知能を超えると、人間がなすべき仕事はほとんどなくなると予想され、その問題は「2045年問題」と言われている。2045年と言えば、皆さんはまだ40歳代で働き盛り。その時に仕事が無くなり用済みになってしまったら、どうしたら良い?そもそも、本当にそういうことが起こるのか?今、70代でグーグルの技術課長として、自然言語処理チームを統括しているカーツワイル氏。「スマートトリプライ」は、このチームの成果の1つ。早くに、「検索エンジン」企業の誕生も、自動運転車の誕生も、AIがチェス王者に勝利する時期もほとんど正確に予言した彼の本を、読んでみませんか?社会に出た時、情報工学部・学府の卒業生・修了生として、シンギュラリティについて堂々と語れるためにも。

■ 「シンギュラリティは近い」

カーツワイル NHK出版

2016.4 ISBN : 9784140816974 分館 閲覧3階 工学・技術
本館 閲覧室3階

学生用図書
学生用図書

(分館)	(本館)
548.91	548.91
K-28	K-23-2
2	

レイ・カーツワイル著『ポスト・ヒューマン誕生』のエッセンスをまとめたもの。
このタイトルの方が、原題('The Singularity is Near')を正確に表している。
全訳の『ポスト・ヒューマン誕生』にトライする前に、まずはエッセンスの方を読んでみても良いかも。

大山貴稔 先生のおすすめ

■ 「日本社会のしくみ」

小熊英二 講談社

2019.7 ISBN : 9784065154298 分館 閲覧3階 社会科学 学生用図書
本館 閲覧室1階 学生用図書

(分館)	(本館)
362.1	081
O-1	K-3
	2528

現代の日本社会には多くの生きづらさがあると言われています。就活の大変さや転職のしにくさ、ワークライフバランスの悪さと言えば、皆さんにとっても聞き捨てならない問題なのではないでしょうか。女性や外国人に対する閉鎖性であったり、地方や非正規雇用をめぐる格差であったり、身のまわりで感じ取れる問題はほかにもたくさんあるかと思います。ですが、このような問題が指摘されることはあっても、なかなか社会のあり方が変わらないのはなぜでしょうか。本書では、日本社会に根強く残り続ける「しくみ」について、歴史を遡ったり他の国々と比べたりしながら浮き彫りにされていきます。これからのあり方を考えるうえでも示唆に富む一冊です。



■ 「勉強の哲学：来たるべきバカのために」

千葉雅也 文藝春秋

2017.4 ISBN：9784163905365 分館 閲覧3階 総記 学生用図書
本館 閲覧室1階 学生用図書

(分館)	(本館)
002	002
C-2	C-2

本書は「勉強とは、自己破壊である」という刺激的な言葉からはじまります。勉強とは「別の考え方=言い方をする環境へ引っ越すこと」である、「周りのノリ」に合わせることが苦しくなってきたときは「勉強」の好機である、「勉強によって自由になるとは、キモい人になること」である、といったように今風のくだけた言葉を使いながら、「勉強」という言葉が醸し出す負のイメージが大きく転換されていくことになります。よりノーマルな状態に近づくための「勉強」ではなく、ノーマルな人びとに冷たい目で見られながらも独自のフィールドを展開するための「勉強」論が提唱されています。唯一絶対の正解がない人間社会において、のびのびと生きるためのものの捉え方が展開された一冊です。平易な書きぶりで読みやすく、読了後は見える世界が変わってくるのではないのでしょうか。

■ 「女性のいない民主主義」

前田健太郎 岩波書店

2019.9 ISBN：9784004317944 分館 閲覧3階 新書コーナー 学生用図書
本館 閲覧室1階 新書 学生用図書

(分館)	(本館)
081	081
I-2	I-2-4
1794	1794

「女性が輝く社会づくり」などの政府の掛け声のもと、日本でも女性の社会進出を促す動きが目立つようになっています。しかしながら、世界的に見たら日本はジェンダー格差が大きな国のひとつです。賃金格差や家事労働時間といった日常生活レベルの差はもちろんのこと、政治家や管理職のような組織の意思決定に関わる局面にも格差が顕著に表れています。では、なぜ日本では男性に権力が集中しているのでしょうか。何が女性を政治から締め出してきたのでしょうか。政治を語るときによく引き合いに出される代表的な通説をジェンダーの視点から捉えなおしながら、社会規範や政治制度にまで染み込んでいる格差の背景について学ぶことができる一冊です。日本の「民主主義」について「女性」という視点から捉えなおす術を身につけたならば、「女性」を「若者」や「地方生活者」などに入れ替えて日本の「民主主義」を考えなおすこともできるのではないのでしょうか。

鈴木一生 先生のおすすめ

■ 「時間と自己」

木村敏 中央公論社

1982.11 ISBN : 9784121006745 分館 閲覧2階 StaffPicks 学生用図書

(分館)

493.7

K-37

今日の自分と昨日までの自分をなぜ同一人物として認識できるのか、などと疑問を持ったことのある人は読んでみると面白いかもしれません。それに、本書で扱われる「もの」・「こと」という概念は、実は英語と日本語の違いを考えるうえでも結構大事だったりします。

■ 「書きあぐねている人のための小説入門」

保坂和志 中央公論新社

2008.11 ISBN : 9784122049918 分館 閲覧2階 StaffPicks 学生用図書

(分館)

901.3

H-3

2

小説の書き方を教えるハウツー本ではありません。本書を読むと、良きづくり手になるためには、まずは良き受け手になることが必要なのだとよくわかります。ものづくりの現場でも、たぶん同じことが言えるのではないのでしょうか。文学と工学、分野は違えど、物事の価値を自分なりに判断するためのヒントをくれるかもしれません。

■ 「超恋愛論」

吉本隆明 大和書房

2012.10 ISBN : 9784479304005 分館 閲覧2階 StaffPicks 学生用図書

(分館)

914.6

Y-44

2

吉本ばななのお父さんが恋愛について書いています。吉本隆明の著作は難解なものが多いですが、本書は読みやすく、入門編としておすすめです。



■編集・発行■

九州工業大学附属図書館

情報工学部分館図書係

2021年3月（初版）

tos-jphotosyo@jimu.kyutech.ac.jp